

「全ての受講者が受講する領域」に関する免許状更新講習（必修領域）

講座番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講人数
A1	【必修】教育政策の動向と現代教育の課題	必修領域講習の4つの事項(①国の教育政策や世界の教育の動向、②教員としての子ども観、教育観等についての省察、③子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見、④子どもの生活の変化を踏まえた課題)について概観し、教師の役割について検討します。	吉岡真佐樹(公共政策学部教授)・服部敬子(公共政策学部教授)	6時間	平成29年8月8日	100人

「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」に関する免許状更新講習（選択必修領域）

講座番号	講習の名称	取り扱い事項	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講人数
							学校種	免許職種、教科等	職務経験等	
B1	【選択必修】学習指導要領の改訂内容と安全教育の課題	学習指導要領の改訂の動向等学校における危機管理上の課題	中央教育審議会答申及び学習指導要領改訂といった最新状況を踏まえ、「社会に開かれた教育課程」の内容とその背景について講義します。あわせて、東日本大震災以降いっそう重視されることとなった学校安全・防災教育について、子どもの目線に立った安全教育・防災学習のあり方と課題について講義します。	長谷川豊(公共政策学部准教授)	6時間	平成29年8月7日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	100人
B2	【選択必修】子どもを支える地域社会との連携・協働に向けて	学校、家庭及び地域の連携及び協働	学校、家庭、地域の連携・協働を促進するために、それぞれの現状と歴史をふまえた理解を深めます。現代社会における子ども・若者をとりまく教育環境と、その発達・成長を支える地域社会の取り組みなどを取り上げ、理論・歴史と現在の実践動向の両面から考えていきます。	田所 祐史(公共政策学部准教授)	6時間	平成29年8月10日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	100人

「受講者が任意に選択して受講する領域」に関する免許状更新講習（選択領域）

講座番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講人数
C1	【選択】歴史学における思想と儀礼	日本史及び東洋史の重要な問題に関して、思想と儀礼という観点から考察を加える。儀礼の内容や儀礼が行われた空間、そしてその背景をなす思想等に関する検討を通して、歴史学に対する知見を深める一助とする。	中 純夫(文学部教授) 岸 泰子(文学部准教授)	6時間	平成29年8月9日	教諭	中学校(社会科)・高等学校(地理歴史科)教諭向け	50人
C2	【選択】細菌感染における予防と宿主の防御機構、アンケート調査票の設計と集計方法	講習会の前半では、人に不利益(食中毒)または利益(腸管免疫)をもたらす細菌について講義する。講習会の後半では、食行動・食習慣に関するアンケート調査票の設計と調査データの集計について講義・演習を行う。	吉本 優子(生命環境科学研究科准教授) 岡 真優子(生命環境科学研究科准教授)	6時間	平成29年8月7日	教諭、 栄養教諭	栄養教諭、中学校・高等学校(家庭科)教諭向け	25人
C3	【選択】基礎科学研究の先端	生物、化学、物理の先端分野である「分子生物学」「計算化学」「放射線物理学」における、今日の研究状況と発展方向について紹介をする。具体的には「分子生物学研究から生まれた植物科学の新しい視点」「計算化学で解き明かすタンパク質の構造」「量子ビームを利用した科学」をテーマにして講習をおこなう。この講習が、理科教員に求められる最新の知識や技術を習得する上での一助となることを目指す。	春山 洋一(生命環境科学研究科教授) 椎名 隆(生命環境科学研究科教授) 安田 啓介(生命環境科学研究科准教授) リントウルト正美(生命環境科学研究科准教授)	6時間	平成29年8月10日	教諭	小学校・中学校・高等学校(理科)教諭向け	50人